

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 7 区分
 【発行日】平成28年9月23日(2016.9.23)

【公開番号】特開2015-140250(P2015-140250A)
 【公開日】平成27年8月3日(2015.8.3)
 【年通号数】公開・登録公報2015-049
 【出願番号】特願2014-15000(P2014-15000)
 【国際特許分類】

B 6 6 B 29/00 (2006.01)

【F I】

B 6 6 B 29/00 D

【手続補正書】

【提出日】平成28年8月4日(2016.8.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

一方の乗降口と他方の乗降口との間を移動する無端状に連結された複数の踏板と、前記踏板の両側に設けられた欄干と、前記欄干の上を前記踏板と同期して移動する移動手摺と、前記踏板や前記移動手摺を駆動する駆動装置と、前記踏板が走行する部位に設けられた前記踏板の欠落を検出する踏板異常検出装置と、前記踏板異常検出装置からの信号が入力され、通常モードでの運転及び保守モードでの運転を実行するように前記駆動装置に駆動制御信号を供給する運転制御装置とを備えた乗客コンベアにおいて、

前記運転制御装置は、通常モードにおいて前記踏板異常検出装置によって前記踏板の欠落が検出されると、前記踏板の走行を停止する指令に切り換え、これに基づいた駆動制御信号を前記駆動装置に供給し、保守モードにおいて前記踏板異常検出装置によって前記踏板の欠落が検出されると、前記踏板の走行速度を前記踏板の欠落が検出されない場合より低速側の第 1 の速度指令に切り換え、これに基づいた駆動制御信号を前記駆動装置に供給することを特徴とする乗客コンベア。

【請求項 2】

請求項 1 において、

前記運転制御装置は、前記第 1 の速度指令に基づいた駆動制御信号を第 1 の所定時間だけ前記駆動装置に供給することを特徴とする乗客コンベア。

【請求項 3】

請求項 2 において、

前記運転制御装置は前記第 1 の所定時間が経過した後に前記踏板異常検出装置によって前記踏板の欠落が検出されない場合は前記第 1 の速度指令より増速された速度指令に基づいた駆動制御信号を前記駆動装置に供給することを特徴とする乗客コンベア。

【請求項 4】

請求項 1 乃至請求項 3 のいずれか 1 項において、

前記運転制御装置は、前記踏板の取り外し枚数を記憶すると共に、前記踏板異常検出装置によって検出された前記踏板の欠落枚数が前記記憶された取り外し枚数と一致しない場合は、前記第 1 の速度指令とは異なった第 2 の速度指令に切り換え、これに基づいた駆動制御信号を第 2 の所定時間だけ前記駆動装置に供給することを特徴とする乗客コンベア。

【請求項 5】

請求項 1 乃至請求項 3 のいずれか1項において、

前記運転制御装置は、前記踏板の取り外し位置を記憶すると共に、前記踏板異常検出装置によって検出された前記踏板の取り外し位置が前記記憶された取り外し位置と一致しない場合は、前記第 1 の速度指令とは異なった第 3 の速度指令に切り換え、これに基づいた駆動制御信号を第 3 の所定時間だけ前記駆動装置に供給することを特徴とする乗客コンベア。

【請求項 6】

請求項 4 において、

前記第 2 の速度指令は前記第 1 の速度指令に比べて減速された速度指令であることを特徴とする乗客コンベア。

【請求項 7】

請求項 5 において、

前記第 3 の速度指令は前記第 1 の速度指令に比べて減速された速度指令であることを特徴とする乗客コンベア。

【請求項 8】

請求項 1 乃至請求項 7 のいずれか1項において、

前記運転制御装置は、前記踏板異常検出装置によって前記踏板が欠落しているかどうかの異常検出情報を記憶すると共に、保守モードが終了される時に前記異常検出情報が記憶されていると前記第 1 の速度指令とは異なった第 4 の速度指令に切り換え、これに基づいた駆動制御信号を第 4 の所定時間だけ前記駆動装置に供給することを特徴とする乗客コンベア。

【請求項 9】

請求項 1 乃至請求項 8 のいずれか1項において、

前記運転制御装置は、前記踏板の欠落した部分が前記一方の乗降口と前記他方の乗降口との間の表側にある時は前記第 1 の速度指令より増速された第 5 の速度指令に切り換え、これに基づいた駆動制御信号を第 5 の所定時間だけ前記駆動装置に供給することを特徴とする乗客コンベア。

【請求項 10】

請求項 1 乃至請求項 9 のいずれか1項において、

前記運転制御装置は、通常モード及び保守モードにおいて前記踏板異常検出装置によって前記踏板の欠落が検出されると、報知手段によって警報、或いは音声による報知を行うことを特徴とする乗客コンベア。